

日本頭蓋顎顔面外科学会誌 優秀論文賞（症例報告）追加創設の公示

2025 年 11 月

一般社団法人 日本頭蓋顎顔面外科学会

理事長 奥本 隆行

機関誌編集委員長 松田 健

この度、日本頭蓋顎顔面外科学会では、2025 年度より以下の要綱にて最優秀論文賞に加え優秀論文賞（症例報告）を追加創設いたします。

頭蓋顎顔面外科に関する優れた臨床的及び基礎的研究成果を機関誌「日本頭蓋顎顔面外科学会誌」に掲載した本学会会員に対して、選考の上、本賞を授与いたします。

記

1)賞創設の目的

若手医師を表彰することによって論文作成の意欲を喚起し、日本頭蓋顎顔面外科学会誌の質の向上を図る。

2)賞の名称

日本頭蓋顎顔面外科学会最優秀論文賞（原著、症例報告）

日本頭蓋顎顔面外科学会優秀論文賞（症例報告） 【今回追加】

3)対象論文

当該年度(9月1日から翌年8月31日)の間に日本頭蓋顎顔面外科学会誌に掲載された論文のうち、当該年度の1月1日の時点で45歳未満の日本頭蓋顎顔面外科学会会員が筆頭著者のもの。

4)選考方法

編集委員会の投票により選定し、理事会の承認にて決定する。

5)受賞者数および副賞

受賞者数:

最優秀論文賞 原著 1 名、症例報告 1 名

優秀論文賞 症例報告 2 名 【今回追加】

副賞:

最優秀論文賞 原著 30 万円、症例報告 20 万円

優秀論文賞 症例報告 各 10 万円 【今回追加】

ただし、該当者がいない場合もある。

6)表彰式

次年度に開催される日本頭蓋顎顔面外科学会総会の際に表彰する。